

人体由来の試料を用いない臨床研究の公開情報

豊橋市民病院では、下記の臨床研究を実施いたします。

この研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」により、対象となる患者さん（もしくは代理人）から直接同意をいただく代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

[試験名]

膀胱全摘除術のクリニカルパスにおける ERAS 導入の経験

[実施期間]

2019年8月7日 から 2019年9月30日 まで

[対象となる方]

当院で2012年1月1日から2019年3月31日の間に膀胱がんに対し、膀胱全摘術を受けた患者さん

[研究責任者]

名古屋大学医学部附属病院 泌尿器科 医員 内藤祐志（前 豊橋市民病院泌尿器科 医長）
豊橋市民病院 泌尿器科 部長 長井辰哉

[研究の目的]

当科では入院中の患者さんに用いられるクリニカルパスを、最新の知見に基づき適宜改定しています。

今回の研究は、膀胱全摘術を受ける患者さんに適用される最新のクリニカルパスと過去のクリニカルパスを比較することで、その有用性と安全性を検討することを目的としています。

[データの利用について]

●情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

患者さんの電子カルテから過去のデータを抽出し、当科で施行された膀胱全摘術における術後合併症やその程度、術後在院期間等を評価します。

このデータは、この研究の前責任者である、前豊橋市民病院泌尿器科医長、現名古屋大学医学部附属病院泌尿器科医員の内藤医師と共有されます。得られた結果は特定の個人を識別できないように匿名化した上で、各学会や医学誌等に公表することがあります。

●利用する情報の項目

性別、年齢、採血データ、画像データ、手術および処置内容、入院期間等。

●利用する者の範囲

豊橋市民病院 泌尿器科 スタッフ一同

名古屋大学医学部附属病院 泌尿器科 内藤祐志（前 豊橋市民病院泌尿器科 医長）

●個人情報管理者

豊橋市民病院 泌尿器科 部長 長井 辰哉

<豊橋市民病院の相談窓口>

.....
 ~ 豊橋市民病院 臨床研究管理室 ~
 ~ (または泌尿器科 長井 辰哉) ~
 ~ ~
 ~ 〒441-8570 ~
 ~ 豊橋市青竹町字八間西 50 番地 ~
 ~ ~
 ~ ☎0532-33-6111 (代表) ~
 ~.....